

令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月6日(日)①

担当部局・担当課名: 経営管理部職員研修所

事業名	職員研修事業	評価結果	一部改善
-----	--------	------	------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・県職員への県民の満足度は把握しているか。住民からの研修に対する間接的な評価があったほうが、より研修の質が上がるのではないかな。
- ・PDCAを回し研修の効果を見極めるため、効果測定、評価方法を見直したほうが良い。
- ・自己負担で行う良い研修プログラムを県から提供するなどの工夫をすることで、研修の質をもう一段高められるのではないかな。
- ・研修と個人のキャリア形成をマッチングさせることが重要。
- ・費用削減のため、動画の研修を組み入れてもよい。
- ・富山県の独自性や差別化を考えると、この研修内容では各県で差がないように見える。

【県民評価者の意見】

- ・自分が所属している組織では、半期ごとに自身のスキルの目標を立て、上司等が点数として評価する。こうしたことで、働く側の意識が上がり、アウトプットもはっきりさせることができるのではないかな。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者の評価シートによる評価				県民評価者総数	21
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (研修自体不要)	役割分担 見直し (国・他県と共同実施)	抜本的改善 (成果の捉え方を抜本的に見直し)	一部改善 (研修内容の見直し等 少しずつ改善を加える)	現行どおり ・拡充 ()
	0	0	5	11	5
県民評価者の 主なコメント	【一部改善】 ・研修の効果を把握することは、今後の研修内容を充実させるために重要。 ・アンケート項目の見直しが必要。 ・プロジェクト型研修の成果は測るべき。 ・個人のキャリアアップを図ることができる内容が必要。 ・職員のワークライフバランスを考えて、研修を受ける当事者が必要性を感じ効果のある研修を行うことができるとう良い。				
	【抜本的改善】 ・研修後のアンケートの項目の見直しが必要(成果の捉え方、効果測定)。現行のアンケート結果を成果とすることが適切か疑問。 ・各職員が本当に必要なスキル・知識を適切なタイミングで習得できるよう、研修内容の見直し、研修頻度の見直しが必要と感じる。 ・非常勤職員への研修の必要性について検討が必要。 【現行どおり・拡充】 ・職員1人あたりのコストが妥当か。もっとコストをかけ、資質向上を目指しても良いのでは。 ・市町村とのワンチーム研修の取組は良い。 ・時代に合ったキャリア開発研修について、職員の受講希望を広げたらどうか。				

【参考】委員による評価

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	1	3	0